

日本における「持続可能な開発目標」(SDGs)の主流化に向けた国内外の連携強化と政策提言

プラットフォーム助成

2年目

国際会議

SDGsの認知度 **19%**

提言を行った省庁 **6省**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **70%**



マクリ大統領にC20提言書を提出

活動内容と成果

政府による「SDGsアクションプラン」の発表を受けて市民社会として「SDGsボトムアップ・アクションプラン」を策定し、これを基本的な文書として、「SDGs推進本部」の事務局である外務省地球規模課題総括課課長との対話、「SDGs推進円卓会議」等にて提出と説明を行った。

またCivil20(C20)では、アルゼンチンのマクリ大統領に提言書を提出し、日本で開催されたC20の準備会合(2月18-19日)においては、G20に直接関わる各省庁の担当者が併せて40人近く参加し、各分野ごとに対話を行った。

課題

貧困や格差をなくし、誰一人取り残すことのない持続可能な社会をつくる。

目標

NPO/NGO、協同組合・労働組合などの、国内外のSDGs課題に関わる市民社会の連携を強化し、SDGs推進の主要アクターに成長させる。



地域のNGOとの連携紹介イベントの様子

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

ソサエティ5.0といった日本の科学技術の発展や経済成長分野に偏ってSDGsという言葉が用いられているのを是正すること。

■ 工夫した点

市民社会の視点を持った、SDGs達成のための政策提言書(ボトムアップ・アクションプラン)を発表できたこと。



今後の展望

G20などを通じて開かれた政府との対話機会を活用し、SDGsと関連するあらゆる課題で参加型の意思決定が可能にする。

活動地域 |  日本(東京)

〒110-0015
東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル3F
電話 : 050-7505-5221
E-mail : office@sdgs-japan.net
<https://www.sdgs-japan.net/>

